

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	徳島市（徳島東部地域定住自立圏 行政運営に関する研究会事務局）			代表者名	井坂 剛人
担当者部署	総務部			連絡先電話番号	088-621-5113
担当者役職	主事	担当者氏名	四宮 大資	連絡先E-mail	
住所	770-8571 徳島県徳島市幸町2丁目5番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	齋藤 理栄
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	オンライン形式での講義であったが、講師が一方的に話すだけではなく、随時、講師から参加者へ質問を投げかけ、対話方式で講義を進めることにより、他人事ではなく、自ら考え今後に活かす研修となった。また、講義終了後には質疑応答が行われ、参加者の質問に対して、要点を抑え、分かりやすく非常に参考になるアドバイスをいただいた。このことから、評価を「大変よい」とした。
アドバイザーへの要望事項	今回は2時間程度の研修内容であったが、また機会があれば、受講生を参集し、規模、ボリュームを増やし、さらに踏み込んで講義していただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年8月25日	講演	有	令和5年6月16日	718
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年8月22日	講演	14時00分	16時00分	0
				活動時間（分）	120

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 市町村職員	人数 21人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） 本研究会参加自治体においては、行政手続オンライン化があまり進んでいなかったり、進めたくても様々な問題からオンライン化に至っていないところがある。その原因として、行政手続の簡素化や住民サービスの向上といったメリットと導入や管理に係る手間やコスト等を見込んだ費用対効果が予測できず、職員はもとより組織としても、事業展開に対してモチベーションが低調である。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	アドバイザーの経験や知見によるアドバイスにより、行政手続オンライン化の拡充及び利用拡大に積極的に取り組んでいく意識の醸成を図り、さらに、研修を通じて得た知識を基に、各自治体でより効果的かつ効率的な事業の計画・実施に取り組んでいく。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・各種申請等にかかる手続きのオンライン化を検討しているが、注意点を教えてほしい。 ・どのようにすれば手続きを所管する所属の機運を高めることができるのか。 ・どのような手続きがオンライン化のニーズが高いのか。 ・手続きを所管する部署によってオンライン化実施の温度差がある。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	この度の支援により、行政手続のオンライン化の進め方、進めるにあたっての課題及び注意点、取組事例の説明等、詳細かつ丁寧な講義を受けたことにより、これまで、漠然としていたオンライン化の進め方や得られるメリットをあらためて知ることができ、行政手続オンライン化の推進に積極的に取り組んでいく意識の醸成が図られ、各自治体でより効果的かつ効率的な事業の計画・実施に取り組んで行く際の貴重な知識を得ることができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	この度の研修の目的である行政手続オンライン化に関する意識の醸成と、今後事業を計画・実施するための知識の習得について達成することができた。 また、今後事業を実際に進めていく過程においては、より実務に沿った知識の習得が必要であると思うので、その際には、再度ご支援いただければと思う。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・行政手続のオンライン化について、実施している・実施していた取組事例 (回答例) 子育て出産応援ギフトの申請について、マイナンバーカードを利用した電子申請を実施した	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	行政手続オンライン化の拡充及び利用拡大に取り組み、住民の利便性の向上や公平で効率的な行政運営を実現する。	

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



